

健康・医療・介護情報利活用検討会
第 11 回 電子処方箋等検討ワーキンググループ
議事概要

令和 8 年 9 月 29 日（火）
持ち回り開催

1. 報告事項

- (1) 医療情報化支援基金（ICT 基金）
令和 8 年 10 月以降の電子処方箋の導入補助
- (2) OTC 類似薬の一部保険外療養への対応について

2. 審議結果

第 11 回電子処方箋等検討ワーキンググループにおいては、上記報告事項について構成員に確認を行い、特段の異論はなく承認された。

3. 主な意見

(1) について

- ・医療機関に対する電子処方箋の導入補助について、電子カルテ関係の支援と重複しないようにする必要性は理解する。一方で、電子処方箋の早期普及は重要であり、医療 DX 全体の取組みを考慮しつつ、計画的かつ着実に推進するべきと考える。
- ・院外処方機能を必須とせず院内処方の機能のみで電子処方箋を利用可能とする仕組みの構築やベンダーの開発状況など、歯科分野の事情を考慮した補助金支援のあり方について検討していただきたい。

(2) について

- ・OTC 類似薬の一部保険外療養について、医療機関側の電子カルテ等の改修が必要になる場合は、医療機関の費用負担が生じないようにするべきである。
- ・OTC 類似薬の一部保険外療養について、医療機関・薬局での業務負担や仕様公開から施設への導入までのスケジュールの短さなどの懸念がある。